等ある、去年七月設置された正と はより 本より 奉天方面との交通で著 して取引關係に一轉期を來さ 化 んとしてあるが今日までのと 津方面との取引が最も盛んで 津方面との取引が最も盛んで

東河の産業は前述の如く殆ど 電料以外の生活必要品は從來 概ね之が供給を平津方面に仰 でるたが、近來南州フ

八千圓、輸出八十六萬四千圓 質易總額三百四十七萬三千圓 で百七十萬四千圓の輸入超過 を示してゐる、輸入品の大宗 は粗布を主とする綿糸布類で 金額百四十萬圓、輸入總額の 五五バーセントを占め、食料 品の五十八萬二千員、アンベ ラ六萬一千圓が之に次いでゐ る、輸出品は輸出總額の七〇 ベーセントを占める牧畜類の ベーセントを占める牧畜類の

十五人、女百六十六人、計五百六十一人、朝鮮人十戸、男百六十一人、朝鮮人十戸、男四十人、女五十四人、計九十四人である 右二市の外標平、豐寧、隆化 無隆、古北口、下板城の各地にも十数名乃至百名内外の在

出するものはなるべくも角外國市場を目標と

片が輸入決済の重要商品であり、別態を描いてゐる他面、阿額の中を占め頗る不均衡な質額の中を占め頗る不均衡な質

鮮人四十五戸、男七十四人女 一百八十六人、計九百三人、朝

たことは看過出來ない點で

邦人發展狀况

亡皮類を敷ふるのみ、配は輸入では石油、輸

か農産物輸出國として國のます、換言すれば我滿のある事を物語つて居るの

物は國内の需要を自給してむるに至りまして我國の農

第一期收穫豫想の基

っことになつたのであり

を以て唯一の資料とするが、從つて一部事業家の提言

の最も欣幸とする所でありま
別見の一端を披瀝し得るは私
別見の一端を披瀝し得るは私

我滿洲國は古くより農

日禰兩國にとりて國防上産業又棉花につきて申せば棉花は

要米等であります、而して過 を大豆、高粱、栗、干蜀黍、小 大豆、高粱、栗、干蜀黍、小 水豆、高粱、栗、干蜀黍、小

完璧を期する

全滿農產收穫豫想

一五日第一回發表

(木) 日五月七

飽行所

谷松十 啓本河 二 榮

郎勇忠

一、臨時産業調査局に局務を ・ 本を得、顧問は實業部大臣 の奏請により學識經驗のあ の奏請により學識經驗のあ

以て之に充つ

實業部大臣を

悲

曲

を四七中の番吉野リー丁目 みどり茶園 新茶にて品揃

格安品荷揃

双葉洋行

付款 定 本 全者 優 語

現在及び將來に 國産業の

小麥につきて申せば我滿洲國は年々數千萬圓に上る小麥粉は年々數千萬圓に上る小麥粉像人を阻止することを得ると同時に又隣邦日本の小麥の需要にも應じ得ることになるのという。 棉花を奬勵するといふが如き めであります、之を更に具體 もつと小麥を南滿にはもつと もつと小麥を南滿にはもつと 衆を遂げて居るのであります 品種の改良に付きては調査の はは古くから其の ありまれ

が 居るのであります、此に於ての下に伐採すると共に其の増殖を闘る爲林塲權の整理公私殖を闘る爲林塲權の整理公私殖を闘る爲林塲權の整理公私方と同時に森林の分布狀態、立と同時に森林の分布狀態、立と同時に森林の分布状態、立と同時に森林の分布状態、立

りまして今日に於ても所謂滿なれて居たことは明かであた如く欝蒼たる大森林を以てた如く欝蒼たる大森林を以て 居るのであります、此に於ては知られて居るのであります。に知られて居るのであります。以為職役が行はれ天然の美婦、特に荒廢に闘せんとして、大が將に荒廢に闘せんとして、大が将に荒廢に闘せんとして、 基本調査を行ふ方針に决定し 等の見地から國内豪業政策総 特の見地から國内豪業政策総 適富とし且つ本調査が實業適富とし且つ本調査が實業

一月より四月迄の農閑期をり調査班約二十を編成し十六縣並に穀倉地帶全般に冝六縣並に穀倉地帯全般に冝 は左の通りで

利用して土地資源調査を始 (イ)鑛産、各種鑛産物資源 の分布狀態を調査し分布 の分布狀態を調査し分布 での他による鑛物の存否 その他による鑛物の存否 高空業行政機關の整備充實は 高空業行政機關の整備充實は 高空業行政機關の整備充實は 関査と各種産業獎勵の施設と 共に本年度實業部強算編成上 の三大方針として擧げられて 居たが新年度に於ける産業行 として擧げられて

原始農業から科學農業への

から食事も潜んで、伊

いふのは、飲に依つで

(い)水業、森林原野の分布 及び利用状况、森林の蓄 積調査並に平地造林計畫 魚業用袋を目的とする調魚船、漁具、漁船、漁具、漁港、漁業、漁産、漁業 業者を抑制する見地から本たがその軍要性と民間利權

在 物資配給の合理化を闘る見 地より所要の商業調査を行 ひ工業方面に於ては特に適 種工業の助成發達の見地か う各種資源の主要集散地及 うき原料品の ハル、吉林、奉天、承徳のつて行ふ方針で本年はチチ年度より中央直屬機關によ

折柄今回競表される收穫後想 「思され幾分の減收は免がれ」市況に如何に影響するか各方 に思され幾分の減收は免がれ」市況に如何に影響するか各方

產業調查局

の外局と

監視と森林の濫伐を防止す 増殖を聞る との不力

て臭れた金を資本に始め 気気の風は、チチハルで 大将の際は、チチハルで

の民家さんが、と

が、水河をして臭なき、たいった處で、肝腎

番五〇七二電

どうにも仕様がねえだらう

も、貸し触れになるば

んと、別れちゃつたの!

勝代は、続しく笑って、

別れたんじやないわ

・ 務省の補助の下に日本人尋常 一 小學校の開設を見た、之によ つに電名であらうと期待され てゐる、又承德には南滿電氣 上は、末の見透しの行かいと、一次に合はないと ルなんかに、いつまで

でしまつたのよー―ほんとうですい、てしまつたのよー―ほんとうですとも。壁で無い酸なは、これよ」といつて、他一の難して行つた、

上地●家屋 質買工地●家屋 電話四天八四墨電話四天八四墨電話 成 社電話四天八四墨

たんなことだらうと思 ひたい。それでない ほかに、途は無 が、と、伊之助の前に投り出した。 小館をひねりながら、伊之助は ・ 小館をひねりながら、伊之助は ・ かのを軽いてみて繋いた。

と、ほかに手紙がはいってとも、三百関くらるはある

業

お灸で根治するに限る

●關節炎 ●脚

•睪丸炎

清水鍼灸醫院

笑した。

四千七百圓、爲替關係七萬五百十四圓、特別軍壓預金五萬二千四百十四圓、特別軍壓預金一萬二千四百十四圓、特別軍壓預金五萬







同上下

ヘズ

色ボ





(前花開)三ノ三町祝京新

七三話電

ッツ 雨 カ 作業服其他 豐富に取揃へあります 尚多少に不拘 粗品進星

十五日まで

新京室町四丁目四番地 ヤマ

話四九二四

類

工業用諸機械 機 械工具

電話二八九七番

船紗 石上布男物 麻 陣 名古屋帶 御 布 召 二十五圓五十錢 十八圓五十錢 十六圓五十錢 十五圓〇〇錢 同 4 同 額

七圓五十錢 九圓二十五錢 八圓二十五錢 五

中之助の銃の疲れを慰 をとである。 近所の特に、近所の特別の (三百十八) 命線 笑した。 度、チチハルへ、見さん。 爱 则 友 を 、際つてみやうか 郎 音

新京商業學校前

倉小兒科醫院

析尾新聞 東原)朝日新聞 東原)朝日新聞 東原)朝日新聞

東二條通廿一

中

婦二名急募希望

洋帳簿 各種製木專門

三省堂製本所

一件生命保険株式會社新町四ノ四三井物

朝日通六九

かけ向ひで、斯うして酒から、選が久し振だねえ」 「こんな総論に東京を見捨て」、 なんかへぼるんだ、 物好きも、 大 伊之助は。 だしぬけに、勝代が育つたので

新規事業

0

かた。

元本、あまり飲める方 元本、あまり飲める方 つの間に、そんなに飲 もだいぶん酔って來た そんと見さんが際る時、一緒に連れて んど見さんが際る時、一緒に連れ

五日赐五日間殿

つてゐるのかいー も、勝代の様子に、なんとなく、ふのだらうと思ってゐを伊之助 貸間アリ 曾 吉野町吉野皐内新立文部 個人教授及技術者

新京七馬路(電話三九三六番) あり綱用命は 料で自由に使用されてよし姓 名 在 社

スンラシンサ oムルイフ oオネ式新最

京

銀

福座

星

星篇壁座

い間病院へ行ってゐた「だっておめえ、

先等、胃臓を悪

版華豪の田蒲る誇てけかに名の統傳く輝

あんま

日本橋通中家内 日本橋通中家内 開新三八五二番

マあ鍼 ま灸 ジ

淺草療院

電話四七九六番

融

行洋和昭〇六通條一東

でもよし 好気にて有望なる 事業あり五千 圓程 世色を求む、但し共同に せんれん

助演

段春座

口耕作監督野心篇

外蒲田オール、スターキャス 焼井 賃、岩田祐吉、上川草人 焼波等子、飯田蝶子、藤野秀夫 焼油 護 二、 江川字禮維 風 護 二、 江川字禮維

京新が我倒墜を界書映本日ち忽やるれさ映上篇上地籠前 姉兄諸メアフに重一れこたしまけ續を員滿日連もて於に すまりおてし謝感く深とのもるよに接後御るな大網の し致ひ願お程の接え御るす倍に篇前もに篇結完篇後の此 目科業營

自動車修繕 自動車部分品

卜商會新京支店

通 田

1圓〇〇錢

額 價 額 見 切 値 段

月五 日 3 日 マデ

超速度で如何 僅か五秒間の 凍ります なる飲料水も 金泰洋 新京日本橋迪り 電話二二元九

機造製ムーリクスイ

目下實演賣出中

道

次 介治治郎^定

後繼内閣組織の大命を

政友反總裁系

岡田首相支援申

台せ

らうが満洲國としても双手いい。ことは首相としての先いい。ことは首相としての先いい。ことは首相としての先いい。ことは首相としての先いい。ことは首相としての先いい。ことは首相としても双手になった。

を擧げて氏の就任を歡迎し

中島前商相の

取調開始さる

事往來

正力讀賣社長も召喚

處した經驗者を起用したとの立派な而も財政の難局に

は既報の通り福井縣であるに既報の通り福井縣である。

黨方面の態度漸次明瞭となり從つて閣員の詮衡を早急に行ひ五日中に閣員名外相を招き留任の交渉をなし續いて順次各閣僚候補者を招き交 渉する筈で政他の個々の閣員に就き交渉に移るまでに至らずして終つた、五日は先づ 廣田の留任を决定、政民兩黨の總裁を訪問、組閣に關する援助を懇 請したのみで 組閣の大命を拜 した岡田大將は四日の組閣第一日は陸海軍大臣

閣員の詮衡未

簿を作成親任式は六日午前十時擧行の筈である

日六月

ti 生

理大臣 大 决留 定任

决留 决留 决新 定任 定任 定任

夫 雄郎

(留

んな事も一切考へ中だ

大

を整へ、更に之を强化する意を整へ、更に之を强化財務の組織に関源して、俄然無任所大臣説が政黨方面から有力化してゐるが、擧國一致内閣の形

町の組閣本部に次を見せる、で、八時二分には早くも永田で、八時二分には早くも永田 原

新首相訪問

さしもの官邸も未だひつそり して居る、八時廿五分西園寺 、公秘書原田男が今日訪問のト 、四新首相と會見、何事か重要 ではない。

部留任せしむる方針であると類様内閣の方針を踏襲して全層線内閣の方針を踏襲して全

邸に移る迄はホテルに泊る 鈴木總裁はたが、私宅がせまいので、 望する旨を十一時七分萬平ホテルに向 て行けぬか 無任所大臣を置く考であまあその考で進んで居る は東京関通 間田首相は四日 で鈴木總裁を訪問し 細関の大 で鈴木總裁を訪問し 細関の大 で行けぬから何分の援助を懇 で行けぬから何分の援助を懇

分の方は從來通り是々非 槻總裁を訪問、

いで岡田首相は午後九時半若については觸れなかつた、次 の方針は既に新聞で御承知 **愛渉や組閣方針等**

大藏大臣は現大藏次官藤井眞信氏に决(東京國通至急報)五日午後零時五十分 大藏大臣後任 滕井次官に決定 ンド 岡

田

首

す

般財界方

起訴は

■シエ、エッチ、フレイ氏へ米会験哈市べ

時の問題

体

面の

けてゐるが、一般代表は何れも意見 歡迎 は組織の大命が

來年の海軍會議

ンでは

相 to 評

潮內務次官

新京市况

相中島久萬古男に對する犯罪 事實が明なものとなつてゐる ので瀆職(收賄)により起訴 されることは只時の問題であ る但し本日は重要參考人とし て召喚されたもので一旦母宅

【東京國通】内務次官潮惠之 報氏は四日午後山本内相に辟

松本警保局長

辭表提出

大豆 八〇 一車大豆 八〇 一車大豆 八〇 一車大洋對金票 11公百0 11公百0

如く極めて穩健な 爲め最適任者と觀

上海在住者にも

井

臣

【上海四日 **設國通**] 岡田大將

鈴木總裁訪問

新内閣援助を要請

新首相

政業からも大臣を出ュ様諒解 た、右會見後若機總裁は大麻 事長以下を招き會見の顯末 を報告協議の結果若機總裁は大麻 を報告協議の結果若機總裁は大麻 を報告協議の結果若機總裁は大麻 で報告協議の結果若機總裁は大麻 で報告協議の結果若機總裁は大麻 を報告協議のに岡田首欄を訪問

戲兩相

0

五日午前十時山本内相に辭表【東京國通】松本警保局長は

留任は求め

鎮にして未だ政界の悪習に染めく高橋、山本兩氏にも留任となべく閣員には重になるが、以下の場合は重にない。 まぬ少壯有爲の人物を求め、 少壯有為の士を起用

授旭日大綬章

【東京國通】四日附定期敍勳

定期敍勳

全權大使兼全權公使

タクソカメラ景品附賣出

當籤番號

發表

拾

壹

眀

檢事 和田 良平松本高校々長 西川 順之松本高校々長 西川 順之

藤井藏相は 省内第一の人望家

敘勵二等授瑞寶單(各通)

その日く

行政裁判所評定官

同同同四同同三同二一

七參

の如く語るの如く語るの如く語る 双手を舉げて歡迎 **灰中銀副總裁語る**

の意味で實現性充分

一說擡

あらしの前の静けさを見せて

地方長

官は

異動せず

岡田首相が組閣に當つてこ格者で省内第一の人卑家である、財界の信用も厚く手ある、財界の信用も厚く手ある、財界の信用も厚く手 自分は藤井眞信氏について余りよ、知らない方であるといふことは きいてゐる、前高橋誠相の下に にあつて働いてをられた方でにあつから高橋誠相の政策を踏してゆく意味からいへばこ の上もない最適人者と思はれる る満期財界への影響ーそれは おくなるとも悪い結果をもた 正金銀行 栗原支店長談 政権の題習に染まぬ少壯有為政権の題習に染まぬ少壯有為

野町二丁

乾寫眞館販賣部

電話二三九〇番

人内閣でも作つて見ては…… ため生みの惱み、一つ全部軍 強力、擧國一致の内閣を作る

はなかつ・ **尊氏論のみで簀をひくべきで前商相中島久萬吉男召喚さる**

アンの待望しきり四五兩夜長春座で獨唱會 七月中

所御希望の方は、

新京三笠町二丁目を記へ午前中面談理店職國に付至急譲り度し新京目拔の場

協和俱樂部內

新設電話(譲り受けたし)

御申越しを乞ふ 工藝所**新京營業部** 新京曙町四丁目六

島儀 平

長 唄 教 授 中込所 東二條 通 人 形 座 電新二五三〇番 電新二五三〇番 个 室町一丁目十九番地中込所 東二條通人形座 電話二五三〇番 電話二五三〇番 電話二五三〇番

四日午後十一時記者團と會見相関に着手した岡田新首相は東京國通】大命や拜受して

問答

大命は吾輩が拜したのだ 民政黨總裁に對しては入 民政黨總裁に對しては入 関を交渉して政友會總裁 を訪問したのは單なる儀

問答問答

相當な人物を網羅して組明日中に組閣出來るか

渉が無かつたと傳へられ

政策方針は

回閣議で決定

閣する方針であるか

んな事は無い、同じや

大臣は決つたのでは

記者團

と語る

目下

生みの苦し

再降下期 特外れて (東京國通)東株後場反動 宮みの市况 (東京國通)東株後場は再降 下見越しの人氣强かつただけ 期待外れの感を懐かしめ、前 場迄强調を辿つた短期新東は 一四五圓六十銭より二圓五十 般と四圓方暴落し一般諸株も

氏は午後零時十分後任法相に决定した(東京國通至急報)東京控訴院長小原直

新

任

臣

畧

著で 家庭 は養母やす 子さん 要とよ子さんと四男三女であ

第一回 元明公分司 元明公分司

各地市場

★大連煙台向

大して大厳省に入り を島縣人で三高を經 の表科を卒業、高文 大法科を卒業、高文

展で 大で趣味は讀書、家庭は妻母 のた合銀事は渦中の人物前黒 田文官の後任として昇進した 田文官の後任として昇進した

政治科を卒業、高文試験に合力工蔵明治四十一年東京帝大十二歳明治四十一年東京帝大

河田

10x40 10x40 10x40

田新首

展軍次官もそうである

- 時半より總裁邸で最高幹部 部に在京代議士會を開き正式【東京國通】民政黨では午前 會を、更に午後一時よりは本

支持の模様

小原東京控訴院長

氏が入閣と内定した 関は川崎卓吉、町田忠治の二

【東京國通】前商工大臣中島 を受けたもので、起訴される 八萬吉男は五日午前七時湘南 や否やは今後の取調べを受け が開始された、同氏は大 新聞計長正力松太郎氏も五日 が開始された、同氏は大 新聞計長正力松太郎氏も五日 を有する帝人事件につき嫌疑 た

▲ 遠藤柳作氏 (總務廳長)四日午後四時三十分競長)四日午後四時三十分競大連へ 本啓氏、最高法院々長)同上率天から 上率天から 上率天から 本限方助氏(北浦特別區際

後任法相に决定

始め加藤元海軍々令部

民政黨岡田沟閣を

田 に 業の態度を決定する 管である 目下の 形勢では 新内閣援助に 決定する ものとみられて るが場合によつては 政策問題で條件を申出ること」なるかり 対れない 民政黨からは 下町田、川崎

岡田新首相

それに長谷川

図海軍の首脳部は鹿兒島

氏等十数名は四日午後協議の根機懇談會世話人木下成太の提携懇談會世話人木下成太に東京國通)政友會反總裁系

新首相を支援しやうと震見一新首相を支援しやうと震見一

るが、珍しく

も現在の帝

官

挨拶に上つたのだ

筆だから御挨拶に上つ

むまでは何も言へない

する事になって居る 閣後始めての閣議で決定の上 發表財政等の所謂施政方針に就いては組財政等の所謂施政方針に就いては組

1

原

新

司

法

大

臣

周長、大廠省主計局 曾事務官、大廠省主計局

小原法相
新任司法大臣小原直氏は新潟新任司法大臣小原直氏は新潟新任司法大臣小原直氏は新潟
「際土族小原朝忠氏の次男として
「際土族小原朝忠氏の次男として

粹の司法畑の人で去る六月中東京整訴院長に任ぜられた純

観察のため外遊、瞬朝後昭和 大正十一年歐米に司法制度の

職大臣秘書官、英佛駐在財務格後直に大職省に入り税務監

した 趣味は撞球、大马、圏特の司法畑の人で去る六月中

會葬御禮 大垣ゆう 子

失 內

大阪三品

號

一 織女星が無事に天の河を渡つ に遊びに行く、七夕祭はこの に遊びに行く、七夕祭はこの

日午前九時から同校講堂で一年、二年と三年の見童二十一年、二年と三年の見童二十一年、二年と三年の見童二十一で、この日は各彫級から一つで、この日は各彫級から一つでは、1000世界を祝福します。

₹

七夕祭

ロ、鉛の兵隊

勝は青林巍亂の陰謀を企み東人しく荒れ狂つてゐた顕首長

京署衛生係では

で全市に一

一、七夕祭飾りの製作

な母さんがご一緒に、色紙細工の豆提灯、短冊などを木に飾りつけて遊戯や唱歌のおさらひと先生方の面白い人形芝居で樂しい一日を送ります

別い子供のお父さん幼兄教育 別の權威者、北村日の丸幼稚 別の神職國では來る九日午前十時 、大生の童話をきくことになつ た、なほ同日午後一時からは た、なほ同日午後一時からは た、なほ同日午後一時からは に『どうしたら良いお子さん に『どうしたら良いお子さん と育てることができるかっと

宮内省侍醫部より公表されたで外科手術を受けられた旨、

奉吉線荒しの

長

作業病流行期に を発病流行期に なれが起因する

さ

3

為、毒を盛られ三日侍醫の手 第二王子ョーク公アルバート 第二王子ョーク公アルバート

傳染

かさ

ぎ鳥に

に乗り

北村氏近く來京

圓一錢の減收である

場に浸水し多数場に浸水し多数の煉瓦工場其他の上がある。

数の煉瓦工 春 菜會社

採り作業全然出来ず今や新京れたのみならず雨の爲めに砂

ズは押

作業は爲めに牛ヶ月は遅れの建築界は砂饑饉に陷り建 とて施主も請負人もこ

英國第二王子

し流され損害草

毒を盛らる

園兒に童話

一、人形芝居

上すると 88.85~1 四十六圓五十一錢で、前月に四十六圓五十一錢。 四十六圓五十一錢で、前月に

ん へ、白 ホ

、日和がさト、水水、仲よしユキちや

藝妓花代六萬六千七百廿五圓五十一錢で、內酒看料八萬

上色豐品

かっ

全商品網羅の 特産を除く

奉天見本市

皆さん樂しく過しませう

織女星が天の河を渡る!

獨

唱

會

|| 77 || により、愈々来|| 17 || || により、愈々来|| 一名十四日(土曜) || 一名十四日(土地) || 一本(土地) || 一本(土地) || 一本(土地) || ---------------------------歌手關屋敏子嬢が本社の の後援を以て 余の水同窓會等 一春座の好 本が生んだ世界的樂壇の寵 愈々來

アイデイアイ、戀はやさしい スポレット、チムト夫人で旣 知素晴らしい賣行好評の簽の知べ、野いばら、 はばりターレコードに於て周 知素晴らしい賣行好評の簽の

忠靈塔寄

附金

受付締切後も申込者相次ぐ

座に於て華々 することに 决定した、伴奏闘屋敏子獨唱會として 開催

チア狂亂二棒姫」「ああ彼の し、やよ聴け雲雀等の名歌敏 子嬢作曲物に更に第二回渡歐 人が花より花に」等嬢獨得 海州國では從來賭博の場金を を交付してあたが、七月一日 を交付してあたが、七月一日 を交付してあたが、七月一日 を交付してあたが、七月一日 今から大いに期待されてゐる 初の博覽會でありその成果は でありる諸種産業の最 賭博禁煙 罰金充賞廢止

伍堂卓雄氏

日へた満鏡前理事位堂卓雄氏は一へた満鏡前理事位堂卓雄氏は一へた満鏡前理事位堂卓雄氏は一大神経の任期をさる二日で整

なは大同三年司法部から訓令された禁煙罰金充賞規則の失効はその後も殿守されず罰金中から歩合をとつてある係員が多数あるので司法部では先月末關係各方面に對して嚴重なる訓令を殺した

川畑文十の薔薇の唄、童謠、へ我が春を、ジャヅソング、へ我が春を、ジャヅソング、

であろう

現金百六十圓在中の黑皮製

の極東軍備は最近著しく

彼氏を見かけ横飛ひに飛んで

ソ聯大演習の準備

のるが、この程禄東

盗

難

けふの 財布を拾つた

赤軍は最高機闘の指

亘る全ポ

だ花山泉旭春師一門の筑前琵 で大演奏會を七日午後正六時 で大演奏會を七日午後正六時

てあるが目下よく出るレコー 利とされてある、コロンピア がでは好機とばかり宣傳もし

で相當好評を以てで相當好評を以てで相當好評を紹介の

筑前琵琶大演奏會

中元贈答品には諸人相當配

夏物大賣出し 北村吳服店の

るが近來各方面でレ

館に於て夏物一段

吳服店では六

奉仕費出しを掃大費出しの

日本橋道新京

郎氏は四日午後十一

時三十

で黒皮製短靴一足を拾つた四日午前十時卅分ごろ驛回

四日午前十

敷島通二四六渡邊清一氏は

もの

公署に諒解を求めた、 尚ほセ する旨スラウッスキュリ 聯絡 が終網事にセンセフ氏を任命

少肚模東ボとし、 お外交官である、 おおでである。 かなないである。 かなないである。

切の強

们期に

ヘキュッ聯認

包記

レコー

好評

中元贈答に

等を質行よく好評を博し

てる

雄氏所有自轉車一合時價四朝日通八十四番坤繩田喜美

五圓を四日午後十

一時こ

聯総領事にセンセス

重大性に鑑み

ラ

て活

ハセソフ

0

隅田川乗切り(同) 井上旭靜孃 旭春師

方があつたなら、唯一度だけ希望の首途、小梅のそんなお代の木曾路戀しや、松平晃の

▲城内新立街四五 で黒皮製財布 で黒皮製財布 六圓八十銭 満郷

剛鐵バスを窃収 作一個任中現金 佐二時ごろ曙湯

現大洋對鈔票 現大洋對金票

舟歌、上野静夫の母戀し、豆千戸村静枝の雨だれ大鼓、戀の

二丈〇尺七寸

處員三百名は式場に参列した 課長の指揮のもとに觀兵式を 課長の指揮のもとに觀兵式を

等一帶にも目下 以北スラブヤン

徴々西方よ

とは破女の心からなる述懐

つあるなほ該攻防演習の

酒は涙か溜息かとき

やがら

において野營をなすほか旅劇到層し煙秋南北地の

なすほか煙

付は毎夜午後七時からださ

テモ近頃何んだか

値を添へ申込まれたいと、

四言言

迎へ柔道學生聯盟を

表道學生聯盟の選手一行は来 本大会十七日午前六時着來京する が、遠來の同志を迎へてォー が、遠來の同志を迎へてォー が、遠來の同志を迎へてォー が、遠來の同志を迎へてォー が、遠來の同志を迎へてオー が、古典の談氏が出

新京署保安係では五日から三 場取締規則說明加藤保安主任工

日

第四部 滿洲土產品

話取付工事

四日附で本社で認可した 指定學校に申請中であつたが 新京鐵道事務所ではさきに新 新京鐵道事務所ではさきに新 お上 の は こう に が は に 校 に なる

十五、六日頃から着手の豫定

一應現場の質地調査

嫩江益々增水

總揚高前月より四千余圓減少

訪れ

門婦も殖にぬ

憂慮さる

歸る

故大垣氏遺骨

第五部日 滿貿易参考資料 協和會奉天地方事務局内に置 かれてゐる

大衆文學者

產業博覽會

準備に着手

新京中央電話局では昨報の如 会第一期當選者の正式加入登 記を七日から受付ることとな つてゐるが庶務ではこれを工 から來る調書によつて一應現 場の實地調査をした上工事に で、この現場調査に約一週間 を要するととなつてゐるの 工事の着手は本月の十五、六

静新京商工會議所理事故大垣 理裡に淋しく四日午後七時三 理裡に淋しく四日午後七時三

【チチハル関通】穀物成育期 を前に整へて連出の雨に見舞 はれ、小麥を初め穀物は殆ど はれ、小麥を初め穀物は殆ど を蒙るものと憂慮されてゐる と蒙るものと憂慮されてゐる

好景氣の波に乗つてゐた新京 毎月二十人平均で増加してゐ 時景氣の波に乗つてゐた新京

が尚彼の一味敷留の上逮捕厳重

闘大灘衛に吳子

煉瓦が二銭を唱ふに至つた二た爲め從來一個一錢六厘位の 銭 しても直に大量の煉瓦が

じてゐる、今六月·

模様であるが口

無測されてゐる の建築は概して遅れるものと がある者も多いので本年 がある者も多いので本年 がある者も多いので本年

時

は

ター

ブルの好機來る

然もこの最高器の出現に!!

園五十一銭で、内酒肴料八萬 じてゐる、今六月中の新京第 じてゐる、今六月中の新京第 時間十七萬九千二百四十六 日本祖信祖合の楊高を見ると

豪雨の

ピーズ

流れ

砂饑饉來る

新京の煉瓦昻騰

通河氾濫し河

の砂は連日の豪雨に押し流さ建築用になくてならぬ伊通河

建國五周年記念

木村氏座談會

終る

催っることとなり、元年度に 徳三年夏新京若くは奉天に建 徳三年夏新京若くは奉天に建 覧業部では産業奬勵のため康

具体的準備に着手するに至

工事の着手は本品

清河家の慶事

一二淸河定次郎氏三男正吉海道出身、新京三笠町一丁

一丈九尺二寸

Ħ

京

鮮勞動者

就職狀况視察

長谷川氏一行來る

ス (製計九千七百五十二圓九十二、 のは達する譯であるが、豫想通 りおくれ馳せに寄託を申込ま れる向があるのでこゝ暫くは 家託をつぐけ取纏めて忠靈顯 影會へ引繼くことゝする故志 ありながら未だ果さなかつた 向は遠慮なく本社へ持参あれ ば寄附の代行をします

神社で撃式のはず

新京工學院

滿鐵運賃割引

第一部 農林產原料品及加

氏(二六)は率天對馬又一郎 山上留文郎兩氏夫妻の媒酌で 山上留文郎兩氏夫妻の媒酌で と結婚、六日午前十一時新京

一萬圓

交驩試合 地に匪賊蜂起、 通行人を惱しつ に於ては匪害を 區域制 吉林の匪賊對策

玉蜀黍等の栽培 止命令を發した 信伏地たる高梁

通化江南飛行場において去る通化江南飛行場において去る

好成績を攀げてゐる
がは通化辨事處では時の觀念

日間管内の工場管理人二百名 保安主任から五月施行された 工場取締規則を設明すること になつた 附近住民及ひ際茂期に入り各 賣特灯提阜岐

店物間小屋丁香

南角町野吉通條一東

金り浦鹽より

カナ

塹壕鐵條

数の砲弾が煙秋に

不振のソ聯石油

部も解消奉天代理

不良のため最近一ヶ月の賣上あるがソ聯通商部奉天支部四 又奉大支部に於いても同代 高僅かに四五箱位に過ぎず 漸次營業不振に陷りつ れ氣味

する事になつた模様である 作民態にあり近く代理部を解 石油の供給を中止し殆んど 北鐵當局 いては全然顧み

【奉天國通】本年七月一日以 來東三省官銀號、邊業銀行、 吉林永衡官銀銭號及ひ黒龍江 大洋票は流通禁止となつた 哈洋受拂廢止

右に関し北鐵當局 > 支店發行の哈洋も関銀行及ひ交通銀行 とび交通銀行 の金額は之を開める 納主他協約に其他協約に其

優秀この

これ以上絕對に望めぬ器械の最高峰

セ ンセフ氏

を任命

査を行ふことになった 駐奉ソ聯總領事

防に全力の新京署

齊檢查

日八。日七。日六 勝がい早お

▼眞岡浴衣仕立上リ

一圓五〇錢

圓五〇銭

價品

▼尺三上等タ 仕品 衣 オ ル

人 向 衣裳格安品數点!!

三日 間 正札よ 御婦 於演藝館(三笠町) 半 額品豐富

村北

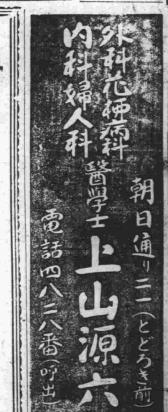
圓五〇錢

夏物 掃

大賣出

量の電 2093

牢な機 美な体 力な風 12时 川北 28 1100 卓上扇 天井扇 56时 三菱 115圓00



五拾五金

